

② 潜在的有資格者等養成支援事業（平成20年度第2次補正予算で創設）

目的

- 定員に余裕がある介護福祉士養成施設等の資源を活用し、
 - ① 潜在的な介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士の再就業を支援するための研修
※潜在的介護福祉士は約20万人以上存在（平成17年度）
 - ② いわゆる「団塊の世代」や主婦層の知識・能力を活かして参画を進めるための研修
 - ③ 地域住民に対し、福祉・介護サービスの意義や重要性を理解してもらうための研修
 - ④ 障害者の福祉・介護分野への就労を支援するための研修
 - ⑤ 職員のOFF-JTを行うことが困難な事業所に従事する者のキャリアアップを支援するための研修
- 等を行うことを通じ、福祉・介護分野への新たな人材の参入・参画を促進するとともに、現に従事する者の定着を支援する。

【イメージ】

